



学校だより

平成 28 (2016) 年 3 月 19 日

カンタベリー日本語補習校

校長 古川 明

《祝 第 18 回卒業証書授与式・・・ご卒業おめでとうございます!》

本日、カンタベリー日本語補習校第 18 回卒業証書授与式が行われました。卒業生は、小学部 18 名、中学部 11 名の合計 29 名でした。卒業生ひとり一人は式場ステージで、緊張した面持ちでありましたが、自らの言葉で次のように述べていました。宿題量の多さのため息をつきながら、補習校と現地校両方の学習を両立させるため頑張り通したこと。補習校へ通い続けるために応援して下さったご両親や先生方、そして、多くの皆さんに感謝していること。卒業生一人ひとりの言葉は、いつも感動を与えてくれます。



卒業式という儀式を通して、卒業生は自己を見つめ直し、社会の中で生きることをあらためて考える機会となればと思います。今後も、自らの夢と希望をしっかりと掲げ、その実現に向けてたゆまぬ努力をされることを望みます。卒業生の前途に幸多かれと願っています。

《海外子女文芸作品コンクール作文部門の応募について》

本校補習校は、海外子女教育振興財団主催の文芸作品コンクールに、毎年多数の作品を応募しております。以前、補習校では 6 月下旬を校内締め切りにして、作文、詩、短歌、俳句を募集してきました。しかし、子どもたちに作文を書く十分な時間が確保してあげられず、慌ただしい中で作文を提出することになりました。また、週 1 回の登校で作文の添削指導を行うには、清書を含め数回の指導時間が必要となります。そのため、締め切りに間に合わせようと、子どもたちをせきたてながら作文を提出してもらうこともありました。

今までの反省を生かし、一昨年より作文部門への取り組みを早めることになりました。子どもたちにとって、比較的時間の余裕がある秋休みに時間を活用して、海外生活をする中で子どもたちが感じ、考え、感動したことを日本語で表現する良い機会と考えました。新学年になってから子どもたちに作文を提出してもらうことで、新担任による添削指導も時間的余裕が生まれ、数回の継続指導が可能となります。作文の文章量は、小学生で 400 字詰め原稿用紙 5 枚以内、中学生で 400 字詰め原稿用紙 8 枚以内となっています。

作文を嫌いにさせないためには、子どもの書いた文章の良い点をほめ、認めてあげることが大切です。子どもは大人に認めてもらうと、喜びを感じ、書く意欲が出てきます。また、普段の豊かな読書体験は、作文の文章表現を磨き、考えも深め、文章構成の工夫にも生かされるものと思います。書くことを通して、自らの考えを整理し直し、自らを見つめ直す子どもに育てるため、今後とも保護者皆様のご理解とご支援をお願いします。

なお、詩、短歌、俳句は、6 月下旬を校内締め切りとしますので、新年度 1 学期にあらためてご案内します。

《スカイプで授業交流・・・本校 6 年生と神戸大附属小 6 年生》

年度当初に計画されていた神戸大附属小 6 年生との授業交流は、2 月 13 日 (土) に行われました。授業交流は、スカイプを用いて行うため、双方の学校で予め試験発信を行い、WiFi の利用環境や音声、映像の鮮明等を確認する必要があり、それらの課題を克服した上で、当日を迎えました。

本校 6 年生は、本年 1 月の社会見学で、クライストチャーチ近郊地震から 5 年が経過する街の様子を、取材・見学しました。市の広報官の案内で、レッドゾーン地区や、市センター街の復興の様子を見学しながら、国や市の復興計画の方針と内容について、資料をもとにして分かりやすく説明を受けました。それについて神戸大附属小 6 年生に分かりやすく伝えるため、いくつかのグループに分かれて写真や図表等の資料、さらには発表原稿の準備を行いました。

神戸大附属小 6 年生は、東日本大震災で津波の被害を被った三陸沿岸地域を、修学旅行の際に取材・見学を行っており、その報告を授業交流で行いました。授業交流の実施日は、本校の都合で土曜日をお願いしました。そのため、神戸大附属小は都合のつく 6 年生を有志で募り、授業交流にご協力をいただきました。神戸大附属小 6 年生や杉浦先生、ご協力をいただいた関係の先生方に厚くお礼申し上げます。

6 年生の子どもたちは、今ここで学ぶ仲間と日本や世界各地で学ぶ仲間が ICT (情報通信技術) により、知識や理解を深め、双方の意見を実際に交流することができました。



27 年度校内読書感想文展 受賞者

最優秀賞：上田未早 (中 3)

優秀賞：佐伯恵怜菜 (小 6)、グレイマヤ (中 1)

佳作：玉置絵麻 (小 1)、プライドエマ静香 (小 1)

高橋拓士 (小 2)、原田世華 (小 2)

生方オディ (小 3)、蔵ヶ崎惺士 (小 3)

佐伯世理菜 (小 4)、グレイはな (小 5)

山口りあ (中 1)、宮本玲 (中 2)

村田純 (中 3)

おめでとう